



Device Properties - DFK 33UX178

Auto ROI Color Color Matrix Exposure Image
Partial scan Special WDR

Trigger Enable

Software Trigger

Polarity

Delay 3.10 μ s

Debounce Time 0.00 μ s

Mask Time 0.00 μ s

Noise Suppression Tir 66000.00 μ s

Burst Count 1

Overlap Readout

GPIO

GP IN 0

Read

GP Out 0

Write

Strobe Enable

Mode exposure

Polarity

Duration 100

Delay 0

Help Update Default OK

注意)

全てのDFKシリーズで上記のトリガー機能を使えるわけではありません。
詳細は株式会社アルゴへお問合せ下さい。

argo@argocorp.com

06-6339-3366

Debounce Time と Noise Suppression Time

Trigger

Debounce Time
Debounce Timeで有効と処理するLow時間を設定できます。
設定したLow時間より短い電圧降下などは、
有効なLow信号と見なされず無視されます。

Noise Suppression Time
Noise Suppression Timeで有効と処理するHigh時間を設定できます。
設定したHigh時間より短いスパイクノイズなどは、
有効なHigh信号と見なされず無視されます。

Trigger Mask Time

Trigger

Mask Time

Mask Timeでトリガー時間を設定する事により、その間のトリガー検知イベントは無視されます。
一定間隔で外部トリガーを入力する時などに使います。

Delay

Trigger

Exposure

Delay

トリガーを検知してから露光を開始するまでの遅延時間です。
デフォルトの遅延時間（点線間）はカメラによって異なります。

Burst Count

Trigger

Exposure

Burst Count

1回のトリガー検知イベントで、1~1000枚の画像を、設定したフレームレートで連続出力します。